

## NHKスペシャル

### 『響きあう父と子』を観て

九月十八日の日曜日に、NHKテレビで標題の番組が放映されました。この番組の副題は、大江健三郎と息子光の三十年——父の小説・息子の音楽、広島で開かれた演奏会——でした。このテレビを御覧になつた方も多く思います。が、その内容を紹介しながら、父親の果たす役割について考えてみたいと思います。

#### 一、父親のやさしさ

この番組は、副題にある通り、著名な作家である大江健三郎氏と、その息子光君の三十年にわたるかかわりを紹介したものでした。息子の光君は、脳に障害を持つ生まれました。幼少より喜怒哀樂の表情を表さず、こどもほとんどしゃべれませんでしたが、小鳥の鳴き声には、強い関心を示します。お父さんは、そんな光君の感性をよく理解し、クラシック音楽を聴かせたり、音楽を習わせたりします。光君のピアノの先生も彼の才能を引き出し、やがて彼は作曲をするようになります。彼の作った曲は、純粹で人の心を打ち、何曲かはCDに録音されています。

お父さんである大江健三郎氏は、光君を温かく見つめ、励まし、彼の才能を引き出したのです。テレ

ビのカメラが写し出した、大江健三郎氏が光君を見つめるまなざしや二人の会話には、お父さんのやさしさが満ちあふれていました。

#### 二、父親のきびしさ

やがて、光君が創作した曲の演奏会が広島市で開かれることになります。招待されたのは身体に障害を持つ人の関係者で、その演奏は聴衆に深い感動を与えました。

大江健三郎氏は、光君が広島へ足を運んだ機会をとらえて、二人で原爆資料館を訪れます。天使のように無垢で繊細な心の持ち主である光君は、館内に足を踏み入れた途端に、そのすさまじい光景を前に尻込みして進もうとしません。お父さんは、「おい、こわくないよ」と何度も励まし、原爆が投下された悲惨な場面を直視させます。見終わってお父さんが光君に感想を尋ねると、彼は「すべてだめでした」と答えます。このことばに、光君のショックの大きさが表れていると思うのです。

光君は、時々てんかんの発作を起こし意識不明になります。そんな時、お母さんであるゆかり夫人は、光君を懸命に介抱してやるのですが、彼は「死」というものに恐怖心を抱いているようです。

大江氏が、光君を原爆資料館へ連れて行ったのは、原子爆弾が広島市へ落とされ、多くの死者が出た事実を知らせるためであり、さらに、その悲惨な情景に対峙されることにより、やがて迎えるであろう肉親の死や自分自身の死について、心の準備というか、覚悟のようなものをさせたかったためであると思われます。

#### 三、父親の役割

子どもは、それぞれ固有の素質を持って生まれ、生後、様々な環境や人間関係の中で成長していくます。その人間関係の中で、最も子どもに密着し、早くから大きな影響を与えるのは、多くの場合母親です。父親は、ともすれば仕事の忙しさなどにからけて、子ども

の教育を母親任せにしがちです。

大江健三郎氏は、光君が生まれてより二十年間、密接にかかわり、光君が生きる上で、精神的な支えになっていたに違いありません。大江氏自身の人間形成にも光君の存在は大きく、自分の文学作品の中に、光君とのかかわりが重要なテーマとして反映されていました。

父の役割といふものは、子どもが成長してから突然回つて来るものではなく、幼児期・少年期・青年期のそれに、特に精神的な意味で果たすべき重要なものであります。

あると痛感しました。

このことは、『響きあう父と子』の番組の中で、大江氏が身をもつて示してくれました。

時あたかも、この原稿を執筆中

で示してくれました。

男女を問わず、個人の尊重と主体性が生かされた男女共同参加による社会を実現するため、懇話会が発足しました。

平成八年三月までに都留市女性

## 都留市女性問題懇話会が発足

男女を問わず、個人の尊重と主体性が生かされた男女共同参加による社会を実現するため、懇話会が発足しました。

平成八年三月までに都留市女性

に、「大江健三郎、ノーベル文学賞受賞」のビッグニュースが飛び込んできました。すばらしい父親である大江健三郎氏の受賞を心よ

り祝福する次第です。

プランを策定の予定です。委嘱された委員は次の方々です。市民の皆さん意見を反映したいと思いますので情報をお寄せください。

## 都留市女性問題懇話会委員

氏名	住所	電話番号	所属団体等
小俣和江	つる3-4-4	43-3820	連合婦人会
折山裕教	古川渡655	43-2557	保育所連合会
小石澤栄子	中央3-9-2	43-3603	青少年育成都留市民会議
小宮山嘉江	中央3-9-3	45-1666	女性センター副館長
佐藤秀子	大幡3417	43-2095	婦人団体連絡協議会
志村繁	鹿留2152	43-3060	民生児童委員協議会
関口幸恵	下谷4-1-7	43-1688	女性いきいきアドバイザー
田中芳雄	つる3-9-7	43-4765	教育委員
千野千三	つる1-1-13	45-7555	経営者連絡協議会
長沼明美	上谷2-4-8	43-3115	社会教育委員の会
原幸恵	上谷1-5-17	43-2816	前山梨女性海外セミナー参加者
藤江美歩子	田原1-13-20	43-7036	青年会議所
藤森晴江	四日市場253	43-0966	教育会(谷一小)
村上平作	上谷4-8-30	43-6464	自治会連合会
山田ふじ子	中央2-7-23	43-2814	女性いきいきアドバイザー